

第11次宮崎県職業能力開発計画 修正点

資料3

ページ	修正点	10/28審議会提示資料	10/28審議会後	2/3審議会提示資料	備考
目次の前				「第11次宮崎県職業能力開発実施計画の概要」ページを挿入	
5	2 デジタル化・先端技術の進展 (1) 時間当たり労働生産性の国際比較 ・ページ左下部の図	「時間当たり労働生産性上昇率の国際比較」を示す図を掲載	「OECD加盟諸国の時間当たり労働生産性」を示す図に置き換え 【修正理由】 ・2019年時点での上位国と日本との 絶対差を明確に示す ため ・上記修正を踏まえ、関連注釈等記載修正	「労働生産性の国際比較2021」のデータに置換 【修正理由】 ・R3.12.17に上記データが公表されたため ・データと関連注釈等記載修正	https://www.ipc-net.jp/research/detail/005625.html
10	3 労働需給の動向 (1) (本県) 雇用情勢 (1)-1 本県の求人、求職及び有効求人倍率の推移の注釈	(注釈) ・令和3年9月の有効求人倍率(季節調整値)は1.36倍と緩やかに持ち直しているが、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に十分注意する必要がある。	(注釈) ・令和3年11月の有効求人倍率(季節調整値)は 1.33倍 と緩やかに持ち直しているが、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響に十分注意する必要がある。 【修正理由】 ・10月末に、宮崎労働局HPに令和3年11月の有効求人倍率が公表されたため	(注釈) ・令和 2年度は前年度を0.23ポイント下回っており、1.18倍まで下落している。 【修正理由】 ・直近の月間有効求人倍率から令和2年度の倍率に修正(月間データを記載すると、その都度最新情報に修正する必要があるため) ・年度集計は、例年4月末に公表されている	https://isite.mhlw.go.jp/miyazaki-roudoukyoku/jirei_toukei/toukei.html
11	3 労働需給の動向 (2) (本県) 産業分類別従業員数、新規一般求人数 ・表の一番右側「本県の産業別新規一般求人数(平成28年度と令和元年度の比較)」	「本県の産業別新規一般求人数(平成28年度と令和元年度の比較)」を示す図を掲載	平成28年度と 令和2年度 の比較に修正 【修正理由】 ・宮崎労働局HPに令和2年度のデータ(職業安定業務統計年報)が公表されたため ・上記修正を踏まえ、関連注釈等記載修正		https://isite.mhlw.go.jp/miyazaki-roudoukyoku/jirei_toukei/shougyou_shoukai.html
13	3 労働需給の動向 (5) 本県の高校生県内就職率・全国順位の推移を示す図	「平成18年3月卒から 令和2年3月卒 」のデータを掲載		「平成18年3月卒から 令和3年3月卒 」のデータを掲載 【修正理由】 ・R3.12.22、文部科学省HPに令和3年度学校基本調査(確定値)が掲載されたため	https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/kihon/kekka/k_detail/1419591_00005.htm
13	3 労働需給の動向 (6) 本県の高校・大学卒業後3年以内離職率の推移を示す図	「平成22年3月卒から平成29年3月卒」までのデータを掲載	「平成23年3月卒から平成30年3月卒」のデータに修正 【修正理由】 ・R3.10月に労働局より最新データの提供があったため ・上記修正を踏まえ、関連注釈等記載修正		・宮崎労働局からの提供資料を反映
15	3 労働需給の動向 (9) (本県) 障がい者の就業状況 (9)-1 県内の労働局に登録された障害者数(就業中の者)の推移を示す図	「平成28年度から令和元年度」のデータを掲載	「平成28年度から 令和2年度 」のデータを掲載 【修正理由】 ・宮崎労働局HPに令和2年度のデータ(職業安定業務統計年報)が公表されたため ・上記修正を踏まえ、関連注釈等記載修正		https://isite.mhlw.go.jp/miyazaki-roudoukyoku/jirei_toukei/shougyou_shoukai.html
21	2-(1)-④ 福祉人材センターによる福祉の職場、仕事の魅力発信	「福祉人材センターによる福祉の職場、仕事の魅力発信」	「 各産業における教育現場と連携した 魅力発信」に修正 【修正理由】 ・福祉分野に限らず、他分野における同様の取組についても反映できるよう、文言の修正を行った		